

## 秋季リーグ戦及び木村杯秋季新人戦における新型コロナウイルス感染予防対策

- ① 原則として無観客試合とする。  
控え選手や応援リーダー・吹奏楽等の集団応援は禁止する。  
学生委員は集団応援ならないように散開を命ずることが出来る。
- ② 野球場・練習場以外では原則として全員マスクを着用する。⇒試合場への移動中も同様全員マスクを着用する。また控え選手でもマスク着用観戦を義務付ける。  
ベンチ内でも出場中の選手以外はマスクを着用することが望ましい。
- ③ 試合前・試合中・試合後のミーティングは原則として屋外で行い、選手間の距離をできるだけ広く取り、手短に行うこと。更衣室は満室状態を避けるためにできるだけ交代で使用し、換気を頻繁行うこと。
- ④ 次の要領により健康を確認された登録選手・スタッフだけがベンチ入りできる。
  - 試合前メンバー表交換時に、両チームはチーム代表者による「健康チェックリスト集計報告書」2部を作成し、1部を本部に提出、1部を相手チームと交換して相互確認する。
  - 「健康チェックリスト」は別紙の通りとして、ベンチに入る全員が、各々体温や健康状態などを自己診断しチェックリストに記載して、代表責任者が試合前に集計確認を行い、相手チームと交換する。
  - 厚生労働省が開発した新型コロナウイルス接触確認アプリ「COCOA」を利用し、陽性者と接触した可能性がないか確認する。
  - これらは現在の環境で試合相手に感染をさせない最低限のマナーである。日常からの検温等健康管理を徹底しておこなうこと。